

2014年9月18日(木)開催

ITトレンドを追うソフトウェア開発技術者必見シリーズ Vol.1

知っていなければならない 「UMLとモデリングの基礎」

会場：11F ヒカリエカンファレンス

Javaのプログラミングに興味のある方であればオブジェクト指向やUMLといったキーワードに触れる機会が数多くあるのではないのでしょうか。最近ではオブジェクト指向によるシステム開発が多く存在するようになってきています。また、UMLに関してはオブジェクト指向技術による開発には欠かせない「ツール」としてかなり注目されているのは事実です。これらの技術はJavaプログラミングに携われる方々にとって大きなメリットを与えてくれるものであり、必須の技術といっても過言ではないでしょう。本セミナーではUMLを深く知らない方々を対象として、UMLとはなんであるのか、どのように使うのか、そして、UMLを使うことによる効果などをオブジェクト指向の考え方を少し取り入れながら説明していきます。オブジェクト指向の考え方を踏まえたプログラミングを始める足がかりとなり、さらにオブジェクト指向の概念を学ぶことにより、オブジェクト指向言語であるJavaの本来の実力を引きだせるようになります。プログラミングが楽しく分かりやすいものになっていくでしょう。

<ITトレンドを追うソフトウェア技術者必見シリーズの第1弾>では、

竹政 昭利氏に「UMLとモデリングの基礎」を語ってもらいます。

講師 竹政 昭利 (たけまさ あきとし)

株式会社オージス総研

1985年中央大学法学部法律学科卒業後、独立系IT会社にてAI(人工知能)関係のシステムの開発に従事。

1994年株式会社オージス総研入社後はオブジェクト指向システムの開発を中心にコンサルティング、開発者向けトレーニング、セミナーの講師を行う。

1998年よりUML技術者認定制度の立ち上げ及び運用に携わり、2003年にUMLモデリング推進協議会(UMTP)が設立されてからは、UMLモデリングの普及活動を行っている。また最近では、企業へのソーシャルメディアの導入、IT資産価値評価などの活動を行い、デザイン思考の導入に注力している。

著書：「かんたんUML入門」「はじめて学ぶUML」「すぐに使えるUML辞典」他多くの著書があります。

所属団体：UMTP、ITCPA、VDM研究会、IFRSコンソーシアム、EMGフォーラム、IT資産価値研究会

<開催概要>

開催日時：2014年9月18日(木)

19:00~21:00(受付18:30より)

会場：150-8510 東京都渋谷区渋谷2-21-1

渋谷ヒカリエ 11F ヒカリエカンファレンス

東急東横線・田園都市線、東京メトロ半蔵門線・副都心線「渋谷駅」15番出口と直結。
JR線、東京メトロ銀座線、京王井の頭線「渋谷駅」と2F連絡通路で直結。

定員：20名

参加費：無料

*講演の後に懇親会(名刺交換会)があります。

主催：キャロルシステム株式会社

協賛：株式会社オージス総研

株式会社メソドロジック

*第二回セミナー予告(10月16日)

「本当のアジャイル開発手法の概要」

株式会社チェンジビジョン代表取締役社長 平鍋 健児氏